

# 令和2年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

スポーツ推進課

## 1 施設の概要等

施設名	広島県総合グランド		
所在地	広島県広島市西区観音新町二丁目 11 番 124 号		
設置目的	スポーツの普及発展と県民の体位の向上を図る		
施設・設備	メインスタジアム, 補助競技場, 野球場, ラグビー場, 運動場 等		
指定管理者	4 期目	H28. 4. 1～R3. 3. 31	セイカスポーツセンター・鹿島建物・西尾園芸共同企業体
	3 期目	H23. 4. 1～H28. 3. 31	ミズノ・広島県教育事業団グループ共同企業体
	2 期目	H20. 4. 1～H23. 3. 31	財団法人広島県教育事業団
	1 期目	H17. 4. 1～H20. 3. 31	ポラーノグループ特定共同企業体

## 2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	4 期	R2	402,000 人	158,800 人	△211,718 人
R1		400,000 人	370,518 人	△22,241 人	△29,482 人 (92.6%)
H30		398,000 人	392,759 人	2,182 人	△5,241 人 (98.7%)
H29		395,000 人	390,577 人	37,472 人	△4,423 人 (98.9%)
H28		392,000 人	353,105 人	△24,250 人	△38,895 人 (90.1%)
3 期平均	H23～H27	315,000 人	377,355 人	75,525 人	62,355 人 (119.8%)
2 期平均	H20～H22	291,000 人	301,830 人	31,412 人	10,830 人 (103.7%)
1 期平均	H17～H19	292,000 人	270,418 人	26,922 人	△21,582 人 (92.6%)
	H16 (導入前)	—	243,496 人	—	—
増減理由	<p>○ 新型コロナウイルス感染症予防対策による大会の中止や利用の自粛（専用利用 74,394 名：対前年 41.2%，観覧者 49,134 名：対前年 33.4%）と屋内施設（スポーツ教室・トレーニング室・会議室等 個人利用 35,272 名：対前年 82%）の利用不可などによる減。</p> <p>○ メインスタジアムの公認 2 種更新改修工事に伴う利用不可による減。（利用不可期間：令和 2 年 11 月～3 月。工期は令和 3 年 8 月まで）</p>				

## 3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	○お客様の声BOXの設置	全来場者を対象：23 件
	○施設利用アンケート実施	団体：12 件，個人利用：31 件
	○自主事業アンケート実施	スポーツ教室及び体験受講者：182 件
【主な意見】	【その対応状況】	
野球場外の東側トイレを洋式に改良してほしい。(11 件)	次年度の修繕予算の要望として，スポーツ推進課に報告した。(全施設の和式トイレについて，洋式率 30%から 80%へ改修工事済み)	
ラグビー場に犬や猫の糞が沢山ある。ネットの隙間の点検をお願いしたい。	毎日行っている巡回時に，ごみや糞等を回収した。また，点検の結果，ラグビー場両サイドのネットに一部破損があったことから修繕した。	
補助グランド西側にベンチを用意してほしい。(2 件)	補助グランド西側に長椅子を 2 個設置した。	

#### 4 県の業務点検等の状況

項目		実績	備考
報告書	年度	○	事業報告書
	月報	○	月次報告書
	日報（必要随時）	○	修繕完了報告書，その他（提案，要望及び苦情等）
管理運営会議 （12回・広島県庁）		【特記事項等】 施設利用状況や不具合修繕状況，取組事項など，報告と提案，意見交換協議を行った。	
現地調査 （4月，5月，6月，10月，11月，12月，1月，2月，3月に実施）		【指定管理者の意見】 引き続き報告と意見交換協議を実施。	
		【県の対応】 ・労働条件チェック（令和2年4月） ・施設視察（令和2年4月，6月，11月） ・トイレ改修工事打合せ視察（令和2年5月，6月） ・メキシコパラリンピック視察（令和2年6月） ・令和3年度指定管理者選定の現地説明会（令和2年10月） ・令和3年度指定管理者公募選定委員の現地視察（令和2年11月） ・バックスタンド修繕視察（令和2年11月） ・陸上競技場公認備品確認（令和2年12月） ・メインスタジアムシャッター改修工事視察（令和2年12月） ・陸上競技場2種公認工事視察（令和3年1月） ・令和3年度専用利用調整会議及び意見交換協議（令和3年1月） ・トイレ改修工事修繕視察会議（令和3年2月，3月）	

#### 5 県委託料の状況

（単位：千円）

	年度		金額	対前年度増減		年度		金額	対前年度増減
県委託料 （決算額）	4期	R2	91,926	4,911	料金 収入 （決算額）	4期	R2	11,398	△6,752
		R1	87,015	495			R1	18,150	△820
		H30	86,519	8			H30	18,970	△631
		H29	86,511	△989			H29	19,601	2,288
		H28	87,500	7,416			H28	17,313	100
	3期平均 H23～H27		80,084	2,857		3期平均 H23～H27		17,213	1,810
	2期平均 H20～H22		77,227	△19,397		2期平均 H20～H22		15,403	△1,323
	1期平均 H17～H19		96,624	△62,146		1期平均 H17～H19		16,726	△529
	H16（導入前）		158,770	—		H16（導入前）		17,255	—

## 6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		R2 決算額	R1 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収入	県委託料	91,926	87,015	4,911	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県からの委託料増
		料金収入	11,398	18,150	△6,752	利用料金制(※1) 新型コロナウイルス感染症の影響による減
		その他収入	3,292	2,888	404	
		計(A)	106,616	108,053	△1,437	
	支出	人件費	31,800	31,800	0	
		光熱水費	9,320	10,800	△1,480	メインスタジアム改修工事による芝管理及びトイレに係る水道代の減
		設備等保守点検費	19,733	19,868	△135	維持管理委託料見直しによる減
		清掃・警備費等	44,258	43,953	305	維持管理委託料見直しによる増
		施設維持修繕費	4,117	1,975	2,142	施設不具合・破損等修繕による増
		事務局費	2,194	1,876	318	インターネット契約変更による通信費の増, 打合せ増加に伴う交通費の増
		その他	2,538	2,473	65	
	計(B)	113,960	112,745	1,215		
		収支①(A-B)	△7,344	△4,692	△2,652	
自主事業 (※2)	収入(C)	2,909	6,671	△3,762	新型コロナウイルス感染症の影響に伴うスポーツ教室及びスポーツイベントの中止による減	
	支出(D)	548	3,042	△2,494		
	収支②(C-D)	2,361	3,629	△1,268		
合計収支(①+②)		△4,983	△1,063	△3,920		

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

	項目	指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
施設の 効用 発揮	○施設の設置 目的に沿った 業務実績	<p>条例及び管理規則, 仕様書にのっとり, 利用申請や料金收受, 許可証発行等を適正に実施した。</p>	<p>施設の設置目的に沿った管理運営及び利用促進が行われている。</p>
	○業務の実施 による, 県民 サービスの 向上	<p>コロナ禍において感染予防対策を徹底し, 安心して利用できる環境づくりに努めたことで, 有料試合のサッカー大会やラグビー大会も利用団体と協力しながら開催することができた。</p> <p>従業員は全員マスクを着用し, 受付窓口に透明シートを設置したことや各施設入り口全てにアルコール消毒液を用意しコロナ感染対策をすることで, 利用者が安心できるように努めた。</p>	<p>施設内の感染拡大防止策を徹底し, 施設の安全性の確保に努めている。</p> <p>アンケートやモニタリングにより利用者のニーズを把握し, スポーツ教室等の環境整備などに取り組んでいる。</p> <p>また, 近隣地域と連携したイベントの開催等を行い, 地域の活性化に寄与している。</p>
	○業務の実施 による, 施設 の利用促進	<p>キッチンカーを置くことで利用者の食事を便利にできるよう努めた。</p> <p>「ひろスタサマーフェスティバル」の代わりとして, 自主事業を中心とした健康フェスタを新たに開催し, 新たに食講座を開講し新しい分野への教室を開始した。(自主事業)</p> <p>町内会会長に専用利用調整会議に参加いただき他団体の協力を得ることで地域貢献に努めた。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響やメインスタジアム改修工事による利用不可等により, 利用者数が目標値に達しなかったとともに, 前年度よりも大幅減となった。</p> <p>利用者の利便性向上や新たな分野の教室開催など, 利用促進に向けた取り組みを実施している。</p>
	○施設の維持 管理	<p>積極的な自主修繕を実施し, メインスタジアムの手すり門扉部分の塗装を施した。野球場レフトスタンド入り口の扉とホースの劣化及びラグビー場ネットの破損が激しかったため, 修繕を実施した。また, 清掃巡回を強化し, 施設はもちろん, 場外も美化向上に努めた。</p> <p>各施設のトイレ改修工事前に小便器の使用不可トイレをなくし, すべて使用可能にした。</p> <p>緑地帯の害虫(チャドクガ)駆除を適宜実施した。</p>	<p>利用者からの要求や劣化状況により, 優先度をつけ, 迅速に修繕等の対応をしている。</p> <p>積極的な自主修繕を行い, 利用環境の改善や安全管理に努めている。</p>

<p>管理の人的物的基礎</p>	<p>○組織体制の見直し</p> <p>○効率的な業務運営</p> <p>○収支の適正</p>	<p>仕様書にのっとり、適正な体制を取ることができた。</p> <p>スムーズな利用受付と事前打ち合わせにより、利用者サービスの向上に努めた。 所内研修では、消防訓練や接客研修、安全管理や施設管理のレベルアップに努めた。</p> <p>全体調整を行いながら適正な予算管理に努めた。</p>	<p>職員の配置、緊急時の連絡体制整備は仕様書及び事業計画書に沿って適切になされている。</p> <p>利用者の立場に立った丁寧な対応を行っている。 また、各種研修の実施等により利用者の安全確保体制の強化を図るなど、利用者サービスの向上に努めている。</p> <p>適正な予算管理に努めている。</p>
<p>総括</p>	<p>自主事業では、指定管理者のノウハウを活かし、県民のニーズに沿った健康づくりスポーツ教室や各種スポーツ大会、イベント事業等を展開、実業団との連携により、各種スポーツの普及と振興、健康づくりに努めた。 また、新型コロナウイルス感染予防対策に最善をつくり、県との連携を図った。 引き続き、県への報告や相談等を行い、共通理解と関係性を構築し、連携を図っていきたい。</p>	<p>施設の維持管理については、施設の劣化状況を把握し、優先度や利用者のニーズに応じ修繕を行っている。 新型コロナウイルス感染予防対策を適切に行いながら、指定管理者のノウハウを活かした健康増進と体力向上に寄与するスポーツ教室やイベントを実施している。 利用者数については、新型コロナウイルス感染症及びメインスタジアム改修工事の影響により、利用者数の目標値を大幅に下回っていることから、メインスタジアム改修後のPR活動を積極的に行うなど、終息後も見越した利用促進対策が必要である。</p>	

## 8 今後の方向性（課題と対応）

項目	指定管理者	県
<p>短期的な対応 (令和3年度)</p>	<p>○不具合箇所等の修繕対応。 ○事業計画に沿った提案業務の遂行。 ○自主事業展開による利用促進とスポーツ振興及び普及への貢献、地域との連携等。 ○施設内での環境整備。</p>	<p>新型コロナウイルス感染予防対策を講じて、利用者が安全・安心にスポーツ等を実施できる環境づくりに取り組むことで、利用者の維持・回復に努める。</p>
<p>中期的な対応</p>	<p>○設備機器の不具合及び改修等の報告及び提案、協議の実施。 ○経費縮減取組対応と提案等。 ○芝管理向上の取組と提案等。</p>	<p>施設の保全並びに機能維持と利用者の安全を確保するとともに、施設の長寿命化を図るため、利用者のニーズや安全性等による優先度に応じて計画的に施設設備の改修を行う。</p>